

# 日刊 動労千葉

83. 6. 14

No. 1364

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二七二〇七

## パイプライン供用開始以降の 組織破壊攻撃をはね返そう

### 佐倉支部職場集会

佐倉支部職場集会は六月一日、十二時より機関区講習室において、支部全役員、組合員五六名が参加して開催された。本部からは関川委員長、吉岡執行委員、動労千葉顧問・船橋市議・中江昌夫氏が参加した。

59・2貨物合理化、  
動乗勤改悪攻撃を阻止しよう！

田中書記長の司会により、あいさつにたつた堀口支部長は、「右翼、革マルの妨害をはねのけ、中江選挙に勝利した意義はまことに大きい。組合員の協力の成果であり、団結の勝利である。八月パイプライン供用開始をもつてする組織破壊攻撃、59・2貨物合理化、動乗勤改悪攻撃を全組合員が協力してはね返そう。六月参院選系久候補の当選目指し闘おう」と力強くあいさつした。

続いてあいさつにたつた中江昌夫氏は、「船橋市議に当選をかちとつたのは、動労千葉の、反合・三里塚を闘う正しい路線と動労千葉をつつむ全国の仲間奮闘による勝利である。この選挙戦は四つの敵と闘い、中曽根の右傾化に歯止めをかける闘いとして貫徹した。自分は大衆と共に闘い、労働運動と地域住民闘争を結合させ、生き生きとした運動を創り出していきたい」とあいさつした。また本部を代表して関川委員長は、「船橋、成田市議会選挙の勝利は、真の革新とは何かをはつ

(支部通信員・発)



47名にまで凋落した「本部」派を圧倒して、わが動労千葉佐倉支部113名は力強く前進している。

## 追悼



### 三里塚と動労千葉を支え導いた信念の人

# 羽仁五郎氏の死を悼む

常に私たちを支え導いてくれた信念の人、歴史学者・羽仁五郎氏が、六月八日、入院先の病院で逝去されました。戦前、戦中、そして戦後と常に民衆の側に立って闘い続けられた先生の八二才の生涯に深い敬意を表すると共に、心からの哀悼の意をします。

動労千葉と先生の出合いは、七八年十二月十日、日比谷公会堂を満ぱりにうめつくしてかちとられた一動

労千葉支援・三里塚連帯 国民大衆会」にかけつけて下さり、「三里塚闘争は日本のバリ・コミュニケーションだ。共に闘っている動労千葉は本物の労働者だ。勝利は疑いない」と力強く激励し指導して下さいましたのが始めてでした。以来一貫して、三里塚闘争と動労千葉を支えはげましてくれました。

先生のマルクス主義の主張と唯物史観に立つ歴史家の信念に支えられた生涯は、戦前の治安維持法下の投

きりさせ、多くの人の共感を得た。動労千葉の闘いの勝利である。これからもみなさんの先頭にたつ」と決意がだされ、吉岡組織部長より現在の国鉄をめぐる情勢と動労千葉の今後の闘う方針が提起され、全員で確認した。最後に、堀口支部長の音頭で団結ガンバローを三唱し、十三時に集会を終了した。佐倉支部百十三名は、この勝利をうち固め、労働連帯のもと貨物反合の闘いを勝利すべく、一層の団結を固めて闘う決意である。

獄・弾圧の中でもひるむことなく、常に民衆の道を照し続けてくれました。これらの信念に支えられた偉大な指導と教訓は、私達の心の中にいつまでも生き続けています。先生が生涯をかけて貫かれた、常に人民の側に立つ歴史を私達は必ず継承発展させるために闘いぬきたいと思いません。先生、どうぞ安らかに眠り下さい。

国鉄千葉動力車労働組合